ソフトウェアアップデート

Apple Policy Editorのソフトウェアアップデート
セクションは、デバイスを最新の状態に保ちます。期限までに特定の OS バージョンを要求し、デバイスがアップデートをダウンロードしてインストールする方法を制御できます。

必須の OSアップデート
必須アップデートを追加 をクリックして、 OS
バージョンを要求します。デバイスはアップデートをダウンロードし、ユーザーに期限を通知し、ユーザー がそれまでに実行していない場合は期限にインストールします。そのバージョン以降をすでに実行している
デバイスは無視します。 iOSおよび iPadOS 17または macOS 14が必要です。

適用先 （必須）： iPhoneと iPad、または Mac。各 OS
には独自のバージョン番号があるため、それぞれに 1つの必須アップデートを追加してください。 OSバージョン ：インストールするバージョン（例： 18.5、 15.4.1）。
ビルド （任意）：特定のビルド（例：ベータ、バックグラウンドセキュリティ改善）。
インストール期限
：各デバイスの現地時間での期限です。過去の日付を指定すると、デバイスはできるだけ早くアッ
プデートをインストールします。
詳細 URL（任意）：ユーザーに表示される、アップデートに関する Webページ。

デバイスは、アップデートの進行状況（ダウンロード、インストール、失敗）をデバイスページの
デバイスステータス パネルで報告します。

ソフトウェアアップデート設定
iPhoneおよび iPadのソフトウェアアップデート設定 または Macのソフトウェアアップデート設定をオンにすると、それらのデバイスのアップデートを制御できます。トグルがオフの場合、デバイスは独自
の設定を維持します。 iOSおよび iPadOS 18または macOS 15
が必要です。古いデバイスはこれらの設定を無視します。

アップデートを延期 ：新しいアップデートは、指定した日数（ 1〜90
）が経過した後にのみユーザーに表示されます。 Mac では、メジャーアップデート、マイナーアップデート、その他のシステムアップデートに異なる期
間を設定できます。

ユーザーに表示するアップデート （ iPhoneおよび iPad ）：複数のアップデートが利用可能な場合、すべてを表示するか、最も古いマイナーアップデート
のみ、または最新のもののみを表示します。
標準ユーザーがアップデートをインストールできる （ Mac）：管理者権限のないユーザーが macOSアップデートをインストールできます。
必須アップデートについてユーザーに通知
：必須アップデートとその期限に関する通知を表示します。
自動ダウンロード 、自動インストール 、自動セキュリティアップデート
：ユーザーに決定させる（ Appleのデフォルト）、または常にオンまたは常にオフにします。
バックグラウンドセキュリティ改善 ：Apple の迅速なセキュリティ修正をユーザーに提供し、ユーザーがそれらを削除できるかどうかを選択し
ます。
ベータプログラム ：ユーザーが Apple
のベータプログラムに参加できるようにするか、デバイスをプログラムから削除してブロックしま
す（ iPhoneおよび iPadでは、監視対象デバイスのみ）。

デバイスページからアップデートをイ

ンストールする
デバイスの デバイスステータス パネルには、利用可能なアップデートが一覧表示されます。
アップデートを確認 を使用してデバイスに一覧を要求し、 インストールを使用して今すぐインストールするか、ダウンロードしてユーザーにインストールさせます。これは監視対
象の iPhoneとiPad、および Macで機能します。 AppleはiOS、iPadOS、macOS 27 でこれらのコマンドを削除します。これらのバージョンではポリシーの必須アップデートを使用してくださ
い。

Revision #6
Created 2026-11-10 15:16:14 UTC by Admin
Updated 2026-11-12 09:55:45 UTC by Admin